

(別記第1号様式)

記載例

先 駆 的 調 査 ・ 実 証 プ ロ ジ ェ ク ト 推 進 事 業
助 成 申 請 書

申請年月日を必ず記入すること。

令和 ○ 年 ○ 月○○日

公益財団法人 北海道市町村振興協会

理事長 振 興 太 郎 様

申請者は市町村のみ
※市町村長印(公印)を必ず押印すること。

申請者 所 在 地 ○○郡△△町字本町123番地

市町村名 △△町

市町村長名 △△町長 ○ 島 ○ 夫

印

次のとおり助成金の交付を受けたいので関係書類を添えて申請します。

記

事業費の総額を記載すること。

1 事業名 △△町○○実証事業

2 事業に要する経費
(市町村が負担する額) 金 6,500,000 円

3 助成申請額 金 5,000,000 円

4 事業概要 別紙のとおり

助成対象経費のうち、助成申請金額の上限500万円(1万円未満切捨て)以内で記載すること。

令和5年度 先駆的調査・実証プロジェクト推進事業概要

記載例

(単位:千円)

※ 網掛けの項目は、別記第1号様式より、自動入力されます。

[illegible]

※ 参考資料がある場合は添付すること。

(付表1)

記載例（単独市町村の場合）

令和5年度 先駆的調査・実証プロジェクト推進事業 収支予算書

※ 網掛けの項目は、別記第1号様式より、自動入力されます。

事業名 △△町〇〇実証事業

市町村名 △△町

(収入) (単位:円)

予算科目等	予算額	摘要
一般財源	6,500,000	申請時には助成決定は行っていないため、当協会の助成金は収入に含まれません。
その他		
合 計	6,500,000	

摘要欄はできるだけ詳しく記載すること。

(支出)

予算科目等	予算額	摘要
報償費	120,000	調査研究会謝礼金(学識経験者等)20,000円×2名×3回
旅費	50,000	会員旅費5,000円(往復)×2名×3回、打合せ職員旅費等20,000円
需用費	200,000	事務消耗品100,000円、パンフ印刷費100,000円(10,000枚)
役務費	30,000	郵便料等
備品購入費	500,000	備品購入 500,000円【対象外経費】
委託料	5,600,000	実証実験業務委託 5,600,000円
		食糧費・賃金及び職員費・備品購入費・修繕費・工事請負費等の助成対象外経費は、摘要欄に対象外経費と明記すること。
合 計	6,500,000	

※摘要欄には各経費の積算内容を記載すること。

※予算未措置の場合は、市町村長印(公印)を押印し、確約すること。

上記のとおり歳出予算案を提出することを確約します。

令和〇年〇月〇日

△△町長 ○ 島 ○ 夫

印

(付表3)

記載例

令和5年度 先駆的調査・実証プロジェクト推進事業 年度別事業対比表

※ 網掛けの項目は、別記第1号様式より、自動入力されます。

事業名 △△町〇〇実証事業

※ 2カ年度の事業の場合に作成すること。
※ 年度ごとの事業内容の違いが分かるように記載すること。

項 目	年度事業内容(1年目)	年度事業内容(2年目)
現状分析・課題抽出	〇〇〇〇による現状分析を実施。分析結果から〇〇〇〇による課題抽出を行う。	
〇〇実証調査	〇〇地区において、〇〇を活用し、〇〇の現地調査を行う。調査により〇〇、〇〇のデータを収集する。	
〇〇実証調査	〇〇地区において、〇〇を活用し、〇〇の現地調査を行う。調査により〇〇、〇〇のデータを収集する。	△△地区において、△△を活用し、△△の現地調査を行う。調査により△△、△△のデータを収集する。
〇〇実証検証	〇〇のテスト走行を行い、〇〇について検証する。	△△のテスト走行を行い、△△について検証する。
〇〇実証結果研究	〇〇調査、〇〇検証から得られた結果を基に、〇〇〇〇のための〇〇実証結果研究を行う。	全ての調査、検証から得られた結果を基に、〇〇〇〇のための〇〇実証結果研究を行う。
評価・発展		当事業の評価を行い、今後の展開の提案を行う。